

主日礼拝式 2023年 9月17日 (第3主日)
敬老礼拝

司会：伊達山正人兄

聖句

「愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。」

(ヨハネの手紙一4章18a節)

前奏 8 一同☆
讃美 (新聖歌 p. 826) 一同☆
主の祈り (新聖歌 p. 826) 一同☆
使徒信条

聖書朗読 ヨハネの手紙一4章16b節～21節
(新共同訳・新約 p. 446) 司会者

祈禱 司会者
讃美 301 一同☆

敬老の祈り

宣教 「愛には恐れがない」
津村春英牧師

讃美 (献金) 266 一同
感謝祈禱 屋宮 慈姉
報告 司会者
頌栄 (讃21) 27 一同☆
祝禱 津村春英牧師☆
後奏 ☆



主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくは御名
をあげさせたまえ、御国を来たさせたま
え、御心の天になるごとく、地にもなさせたま
え、我らの日用の糧を今日も与えたまえ、
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすご
とく、我らの罪をもゆるしたまえ、我ら
をこころみにあわせず、悪より救いいた
したまえ、国とちからと榮えとは、限り
なくなんじのものなればなり、アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信
ず。我はその独り子、我らの主、イエス・
キリストを信ず。主は聖霊によりてやど
り、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラ
トのもとに苦しみを受け、十字架につけら
れ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目
に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、
全能の父なる神の右に座したまえり。かし
こより来りて生ける者と死にたる者とを
審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公
同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体
のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

頌栄

父・子・聖霊のひとりの主よ、榮えと力は
ただ主にあれ、とこしえまで。アーメン

(☆はご起立下さい。身体のご不自由な方は座ったままで結構です。)

受付：杉岡貴子姉

自動演奏器操作：大奥正一兄、献金集計：責任役員

案内：

WEB配信：ボストン光世姉、廣中範彦兄

—本日の集会—

主日礼拝（礼拝堂） 10:30～11:40
伝道集会（アガペーホール） 11:45～12:30

*セキュリティ上、礼拝開始時に裏扉を施錠し、
宣教開始時には受付奉仕者も礼拝に参加できる
ように、玄関表扉も施錠します。万が一、遅れる
場合は、事前に、教会に連絡をお願いします。

—今週の集会—

9/21（木）聖書研究祈禱会（教会員対象）
14:00～15:30
奨励：川崎真奈伝道師

—次週の主日プログラム—

9/24（日）
宣教：津村春英牧師
聖書：ヨハネの手紙一 5章 1-5節（5）
主題：「世に勝つ者」
讃美：23, 349, 459
月例召天者記念会（礼拝後）

—お祈り下さい—

- ・世界平和のために
- ・被災地の復旧のために
- ・新型コロナウイルス感染の収束のために
- ・秋の特別伝道礼拝と講師のために
- ・主を信じる人が起こされるように
- ・家族の救いのために
- ・病者、高齢者、困窮者のために
- ・礼拝奏楽者が与えられるように
- ・牧師、伝道師の健康と霊性のために

2023 秋の特別伝道礼拝

日時 2023年10月15日（日）10:30～
講師 川崎 豊信 師
JEC 狭山福音教会主任牧師
宣教題 「死への恐れはなくなる」
聖書 ヘブル 9:27-28

—報告と消息—

○礼拝に際し、新型コロナウイルス
感染防止に努めましょう。手の消
毒、マスク着用、距離の保持など。

○本日は長寿の兄姉を敬愛する敬
老礼拝を主に献げています。70歳
以上の教会員には、ささやかな贈
物が牧師から手渡されます。主の
祝福をお祈りください。

○9月度教会役員会報告

- ・コロナ感染対策を続行する
- ・各会例会は引き続き休会とする
- ・中央消防署に防火管理人変更届提
出（杉山道郎兄から野田潤兄へ）
- ・トイレ前の床修理を業者に依頼
- ・10/29壮年有志による納骨堂清掃
- ・11月後半に礼拝堂の椅子座布団カ
バーのクリーニング予定
- ・他

○津村牧師は今週から毎月曜日夜、
1時間半、15回にわたって、自宅
からZoomで、日本宣教神学院（東
京）のギリシア語の講義をされま
す。お祈りください。

○献金報告 心から感謝します！

2023年9月10日

【月定献金】

眞伏 富子姉（振込8/31）、村井 美代姉

【感謝献金】

眞伏 富子姉（振込8/31、受洗）

【会堂献金】

廣中 範彦兄、眞伏 富子姉（振込8/31）、
岸部 久美子姉、村井 美代姉

【納骨献金】

井口家（故大井芳子姉）

2023 年のみことば

「御言葉を行う人になりなさい」 (ヤコブの手紙1章 22 節)

先週の礼拝宣教から

2023 年 9 月 10 日

「神の愛の内にとどまる」

ヨハネの手紙一 4 章 11~16a 節

津村春英牧師

先週、二つの大きな謝罪会見がありました。ひとつは、ある芸能プロダクション創業者による性加害に関する会社側からの会見、もうひとつは、事故車の修理時にさらに傷を追加して保険金を増額し不正請求した業者と結託した保険会社の会見でした。聖書には、「欲望ははらんで罪を生み、罪が熟して死を生みません。」(ヤコブの手紙 1:15)とあります。これは他人事ではありません。すべての人に適用されることばです。今、私たちが読んでいるヨハネの手紙一には、「神が光の中におられるように、わたしたちが光の中を歩むなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血によってあらゆる罪から清められます。自分に罪がないと言うなら、自らを欺いており、真理はわたしたちの内にはありません。自分の罪を公に言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、罪を赦し、あらゆる不義からわたしたちを清めてくださいます。」(ヨハネの手紙一 1:7-9)とあります。

人は自分の罪を告白し、主イエス・キリストの十字架によって、罪を赦されなければなりません。生まれ変わらなければなりません。そして、罪に陥らないように、神の愛(神が人類の罪の贖いとして御子イエス・キリストをこの世に遣わして下さった)の内にとどまり続けるよう勧められています。ここに救いがあり、希望があるのです。

礼拝は信仰生活の中心です。

- ・欠席の場合は **教会に連絡**しましょう。あなたのために祈ります。
- ・礼拝前は、**私語を慎み**、静まって心から主を礼拝しましょう。
- ・**携帯電話**は電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・教会員はできるかぎり**名札**を着用しましょう。

愛読こよみ (日本聖書協会)

礼拝奉仕者

愛読こよみ (日本聖書協会)		礼拝奉仕者		
9/18(月)	申命記 4:32-40	日	9/24	10/1
9/19(火)	イザヤ 46:1-4	司会	杉山道郎兄	安喆寓信徒伝道師
9/20(水)	詩編 71:14-19	奏楽	川崎真奈伝道師	—
9/21(木)	箴言 20:24-30	献金(祈祷)	麻植 愛姉	福西 諭兄
9/22(金)	イザヤ 65:17-20			
9/23(土)	ヨブ 42:1-17	受付	野田 潤兄	内海江津子姉

トイレ掃除・女性部 (右の日までに) : 9/23 杉山姉 9/30 岸部姉

トイレ掃除・壮年部 : 9月 伊達山兄 10月 杉山兄

2023年 9月17日 (No. 25)

週報

宗教法人

大阪日本橋キリスト教会

Osaka Nipponbashi Church



文化庁登録有形文化財・第 27-0090 号

教会創立 1903 年 6 月

教会堂大改修 2001 年 4 月

教会単立 2013 年 2 月

牧 師 津村 春英

伝道師 川崎 真奈

542-0073 大阪府中央区日本橋 1 丁目 20 番 4 号

Tel & Fax 06-6641-1329

メール sxfhh043@yahoo.co.jp

ホームページ <https://osaka-nipponbashi-church.or.jp/>

